

**新婚世帯居住費等  
支援補助金を  
追加します**

市へ転入する新婚世帯に  
対して、居住費及び引  
越し費用の一部を補助す  
る事業で、申請数の増加  
により追加します。

200万円

**Q** 農村地域への転入とい  
う事例は。

**A** 今回の申請件数では、  
立田地区が3件、八開地  
区で1件の申請があった。

**Q** 農業に絡んでの転入な  
のか。

**A** 農業、それ以外とい  
うことでは申請を受け付  
けていない。実際、農業  
従事者なのかというのは、  
今回は確認していない。

**Q** なぜ追加するのか。  
**A** 見込みより申請件数  
が多く、予算不足を生じ  
る可能性がある。

この制度は将来的な人  
口の確保及び少子化対策  
の推進に資することを目  
的としている。他市から  
の新婚世帯を経済的に支  
援することを切れ目なく  
行っていきたいと考え、  
今回補正する。

**Q** 申請があるだけ予算を  
つけるという考えに立っ  
ているということでしょうか。

**A** 要綱では予算の範囲  
内となっているが、公平  
性等考えると、補正で対  
応していきたい。

**小中学校適正規模  
適正配置等検証  
委員会を設置します**

小中学校適正規模等に関  
し基本方針・基本計画に  
沿って適正化を進めてい  
る中で、基本方針策定時  
に比べ、児童・生徒数の  
状況に変化が確認され適  
正化の進め方について検  
証が必要な時期に来てお  
り検証作業を進めます。

22万9千円

**Q** 委員会の人数は。  
**A** 9名。

**Q** 構成員は、どのような  
人か。

**A** 大学教授1名、適正  
規模等検討協議会の委員  
経験者1名、老朽化対策  
検討委員会委員1名、市  
内の4地区からそれぞれ  
1名ずつの有識者4名、  
市内小学校長1名、中学  
校長1名の計9名で構成  
を予定。

**Q** 諮問内容は。  
**A** 愛西市立小中学校適  
正規模等基本計画につい  
て、計画内容の検証と愛  
西市立小中学校施設老朽  
化対策検討委員会から報  
告される内容を含め考察  
し、今後想定される課題  
などの抽出をする。



▲全ての小中学校が検証対象に(佐屋小学校)